

**製品名: アセチルヒストン H2B (Lys5) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00851**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H2BC3
別名	H2BK5ac; H2B 1A; H2B; H2B histone family; H2B2f; H2Ba; H2Bf; HIST2H2BF; histone H2B; histone H2B type 1; Histone H2B type 2-F
遺伝子 ID	3018
SwissProt ID	P33778
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

**背景**

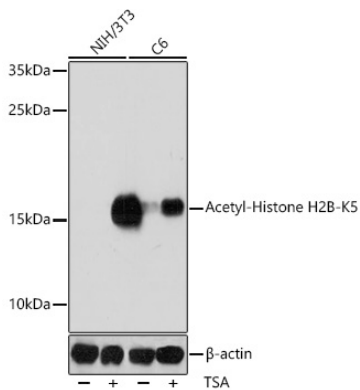
ヒストン H2B ファミリーに属し、転写制御、DNA 修復、DNA 複製、染色体安定性において中心的な役割を果たします。DNA アクセ

シビリティは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されます。

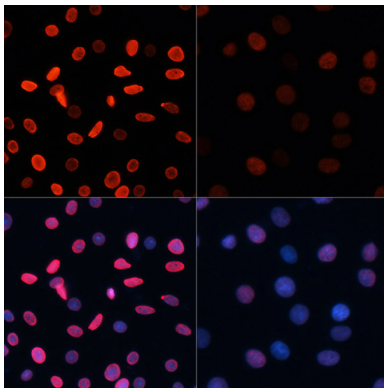
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

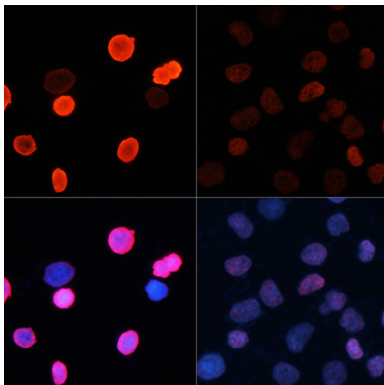
## 画像データ



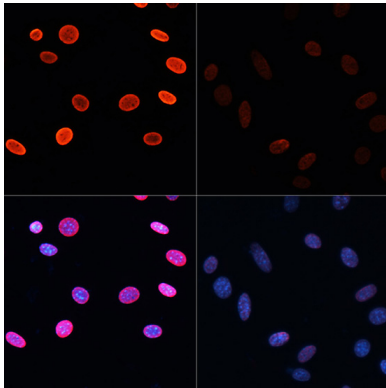
アセチルヒストン H2B-K5 抗体を使用した、さまざまな細胞株溶解物中のアセチルヒストン H2B (Lys5) のウエスタンブロット分析。



アセチルヒストン H2B-K5 抗体を使用した C6 のアセチルヒストン H2B (Lys5) の免疫蛍光分析。C6 細胞は TSA および DAPI (青) で処理されました。



アセチルヒストン H2B-K5 抗体を使用した HeLa 細胞内のアセチルヒストン H2B (Lys5) の免疫蛍光分析。HeLa 細胞は TSA および DAPI (青) で処理されました。



アセチルヒストン H2B-K5 抗体および DAPI (青) を使用した NIH/3T3 細胞内のアセチルヒストン H2B (Lys5) の免疫蛍光分析。NIH/3T3 細胞は TSA で処理されました。